

子ども農山漁村交流 プロジェクト研修

共催：総務省 後援(予定)：文部科学省、農林水産省

子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、学ぶ意欲や自立心、思いやりの心、規範意識などを育み、力強い子どもの成長を支えるとともに、地域の活性化を図る取組として、総務省、文部科学省、農林水産省の連携により、小学校における農山漁村での宿泊体験活動を推進する「子ども農山漁村交流プロジェクト」が平成20年度からスタートしました。

このプロジェクトでは、全国2万3千の小学校で、1学年120万人が自然体験活動等を行うことを目指して、情報提供や学校への支援、受入モデル地域の選定などが進められていますが、受け入れ側の体制や安全管理対策などが周知されず、学校側が体験活動に踏み込めない状況もあります。

そこで今回、総務省との共催により、学校側、受け入れ側の市区町村職員、学校教職員、PTA、NPO関係者等の皆様を対象に研修を実施し、教育効果を高める方法や先進的な事例についての理解を深め、具体的な取組の推進に活かしていただくことといたしました。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

開催要領

日程 平成23年8月10日(水)～8月12日(金)〈3日間〉

場所 全国市町村国際文化研修所
滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号(J R京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分)

対象 市区町村等職員、学校教職員、PTA、NPO関係者等のみなさま

募集人数 60名
募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。
また、申込期限前に締め切らせていただく場合がありますので、予めご了承ください。
全日程に参加できる方のみを対象とさせていただきます。

宿泊 全国市町村国際文化研修所宿泊棟(宿泊型研修)

経費 10,500円
上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成23年7月8日(金)まで

申込方法 裏面の受講申込書により、全国市町村国際文化研修所教務部にFAX(077-578-5906)していただくか、または、研修所ホームページ(<http://www.jiam.jp>)の「Web申込み」からお申し込みください。
経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。
*なお、PTA、NPO関係者等は、活動内容の記載が必要になります。
*PTA関係者等は、市区町村の担当課を通じてお申し込みください。

事前準備 研修受講にあたり、自団体の紹介や取組資料、事前アンケートをご提出いただきます。
詳細は、受講決定通知時に併せてお知らせします。

問い合わせ先

財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号 TEL 077-578-5932 FAX 077-578-5906

ホームページ <http://www.jiam.jp> e-mail: kenshu@jiam.jp

8/10
(水曜日)

11:00~

入寮受付・昼食

12:45~

開講/日程説明

13:00~13:30

プロジェクトの取り組みについて

総務省・文部科学省・農林水産省

13:30~14:30

基調講演

「ふるさと体験学習」で探求心と豊かな心をはぐくむ

新潟県胎内市教育長 小野 達也 氏

胎内市は飯豊連峰、胎内川、日本海など豊かで美しい自然に恵まれています。子どもたちを「地域でしっかり育てる」という考えにもとづき、「ふるさと胎内」をフィールドに、ふるさとに学び、ふるさとを学び、ふるさとに活かそうと、学校と地域とが緊密に連携し、学校の「思い」や「願い」をカタチにした子どもふるさと体験学習プランを作成し、実施しています。受け入れる大人たちにとっても、子どもたちの笑顔から元気をもらうことで、体験学習の質を高める意欲が生まれるなど、子どもと大人のかかわりについてお話しいただきます。

14:45~15:15

先進的な学校事例

地域の子育てとして取り組んだ「農家宿泊体験」

新潟県胎内市立中条小学校 教諭 池田 裕之 氏

胎内市の子どもふるさと体験学習のメニューは、「農」「森」「食」「創」「動」「海」など70項目に及びます。なかでも、農家民泊体験は胎内市の体験学習の重要なプログラムとなっており、農家に泊まり、高齢者から話を聞き、農作業を手伝い「ふるさとを愛する気持ちを養う」ことを目指した取り組みについてお話しいただきます。

15:30~17:00

パネルディスカッション

子どもと地域にもたらす効果と教員負担の軽減

コーディネーター：(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之 氏

学校側：愛媛県西条市立飯岡小学校 教頭 藤田 弘 氏

受入側：受入地域のコーディネーター、受入農家(調整中)

コーディネーターの進行のもと、報告された優良事例から、子ども農山漁村プロジェクトの効果や学校側・受け入れ側双方の課題の解決方法などを明らかにします。また、学校側の求めていること、受け入れ側が安全管理等に払っている注意や体制などについて事例を通じて双方の理解を促進します。

17:00~

入寮オリエンテーション

17:30~

交流会

8/11
(木曜日)

9:25~10:25

小学校側の課題解決の提案

新学習指導要領に基づく宿泊生活体験の授業時数の確保等について

国立中央青少年交流の家 次長 小林 真一 氏

平成23年度から小学校において新学習指導要領が全面実施されることになり、自然体験活動に取り組むことが推奨されます。授業の一環として、生きる力をはぐくむ宿泊体験活動を実施するにあたっての課題解決についてお話しいただきます。

◎上記については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。

なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページ(<http://www.jiam.jp>)をご覧ください。

◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎JIAMでは、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

8/11
(木曜日)

10:40~11:40

受入れ側の課題解決について
「農山漁村での宿泊体験活動」の受け入れについて
農林漁家民宿の開設・体験プログラム作成の課題について

(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之 氏

グループに分かれて、グループごとに学校側・受け入れ側の受講者それぞれの取り組みの中からモデルとなる事例を選択し、より良い交流プロジェクト案にするための検討を行います。

11:40~12:40

昼食

12:40~17:00
(途中休憩有り)

ワークショップ

学校と受入地域との協同による「農山漁村での宿泊体験活動」プログラムづくり

(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之 氏

国立中央青少年交流の家 次長 小林 真一 氏

教育目標の設定、スケジュールと授業時数の調整、安全対策、予算、保護者説明など、学校と受入地域との協同作業と役割分担について整理を行います。

8/12
(金曜日)

9:25~10:35

成果発表とふりかえり

(財)都市農山漁村交流活性化機構 次長 花垣 紀之 氏

国立中央青少年交流の家 次長 小林 真一 氏

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 杉田 洋 氏

各グループで策定したプログラムの発表を行っていただきます。その後、意見交換を行い、講師より講評をいただきます。

10:50~11:50

総括講演 児童における体験活動の重要性について

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 杉田 洋 氏

学校教育における「体験」とは何かについて考えます。また、子どもたちに、学校生活や学校内外における本物体験・仲間体験・感動体験を通して、心と体を育て、知的好奇心を高め、学校生活を豊かにするなどの意義と重要性、そこに寄り添う教師の心構えなどについてお話しいたします。

11:50~12:05

子ども農山漁村交流プロジェクトに関する総務省の支援について

総務省地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

地域支援専門官 秦野 高彦 氏

12:05~

閉講挨拶・諸連絡 昼食後解散

夏期における軽装について

JIAMでは、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間(5月16日から10月31日)は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を奨励しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位の保てる軽装で受講してください。

研修所の所在地

研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。





FAXにてのお申込は
矢印の方向にて

平成23年度 JIAM緊急・臨時セミナー受講申込書

研修名
及び時期

子ども農山漁村交流プロジェクト研修

平成23年8月10日(水)~8月12日(金)

市区町村コード番号

※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。
(例：12345-6の場合、123456と記入)

団体名

都 道
府 県

市 区
町 村
組 合

所在地

〒

申込み手続
の担当課名

担当者名

電話番号

FAX番号

E-mail

受講者

所 属

役 職 名

ふりがな

氏 名

年 齢
(入寮時の年齢)

歳

性 別

男 ・ 女

本研修関連職務の
通算経年数
(研修開始日現在)

年 月

活動内容
(※)

(※)PTA、NPO関係者等の方はこの欄に活動内容を記入してください。

上記のとおり、研修の受講を申し込みます。

平成 年 月 日

団体の長
の職氏名

全国市町村国際文化研修所学長 あて

公印省略可

※この申込書でご提供いただいた個人情報は、今回の研修事務にのみ使用します。なお、集約した統計データ等は、機関誌などの発行物に掲載することがあります。
※PTA関係者等は、市区町村の担当課を通じてお申し込みください。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部 FAX **077-578-5906**